

※事例は割愛しています。

テーマ：精神障害者

長期入院から地域移行を果たしたJさんの支援

生駒市福祉健康部地域包括ケア推進課

課長 田中 明美



# 生駒市の概況紹介

# 生駒市の概況

- ・奈良県北西部に位置し、京都・大阪に囲まれた近畿のほぼ中央にあり、南北に細長い形状で、面積は53.15km<sup>2</sup>。
- ・江戸時代に創建された生駒聖天・宝山寺の門前町と発展し、現在は大阪のベッドタウンとして、栄える。
- ・大都市隣接の利便性を活かし、低層住宅を中心とした質の高い住宅都市として、発展。
- ・豊かな自然や歴史、伝統産業（茶せん）と最先端技術を備えた利便性の高い住宅都市



生駒市高山町  
日本の生産量  
90%以上



- ▶ 住み良さランキング **奈良県1位 関西10位**
- ▶ 主婦が幸せに暮らせる街ランキング **関西2位**
- ▶ 安全・安心な街ランキング **全国1位**
- ▶ 住宅都市初の「**環境モデル都市**」

基本情報 (H29.4.1)	
人口	120,797人
第1号被保険者数	32,040人
65～74歳	17,973人
75歳以上	14,067人
高齢化率	26.5%
ひとり暮らし高齢者数	3,668人

※ひとり暮らし高齢者調査は、平成28年2月結果

### 要介護認定者数 (H29.4.1) (第1号被保険者)

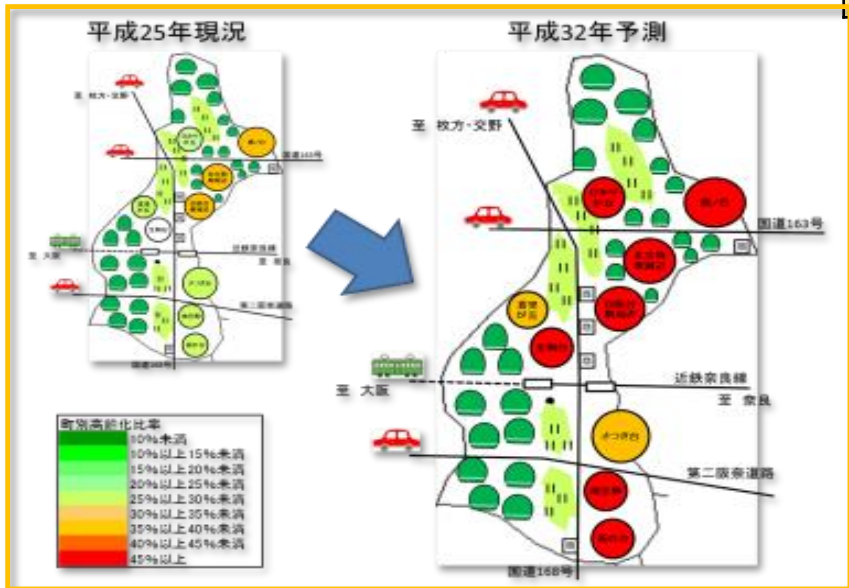
要支援1	451人
要支援2	746人
要介護1	852人
要介護2	925人
要介護3	629人
要介護4	571人
要介護5	454人
計	4628人
<b>認定率</b>	<b>14.4%</b>

### 要介護認定者数の推移 (第1号被保険者)

年度	要介護認定率 (%)
H25年	15.6
H26年	15.9
H27年	15.6
H28年	14.7
H29年	14.4

各年 4月1日現在

→ 平成32年度における  
生駒市の高齢者マップ



**【急な坂道】**  
高齢者にとってはきつい坂道がたくさんあります！

# はじめに

## ◆超高齢社会をどう乗り切るか？

医療・介護・介護予防・住まい・生活支援など、考えることがたくさんあるね。

2025年に向けた地域包括ケアシステムの構築に向け、既に動き始めてはいるが.....



2025年に本市の高齢化率は約30%！既に高齢化率50%近い地域も存在！  
今後、後期高齢者数の伸びが著しく、全国上位5%に位置する見込み！

介護の分野においては、精神疾患を持つ高齢者への対応が不安という声が高い

- ◆目の前に精神症状が出ている人がいると、シャッターをおろし店舗を閉じたくなる。
- ◆強いこだわりのある人や常同行為の強い人出会うと、どうしたらいいかわからない。
- ◆他人の家に入り、花を取ってきたり、庭をいじったり、どうして制止したらいいかわからない。
- ◆服薬を管理しようとしても自己調整してしまう人への支援に戸惑う。
- ◆何度訪問しても約束の時間に自宅にいてくれることがなく、サービス提供ができなくて困る。

この風景は なんでしょう？



私たちは、このスライドに登場している人たちに多くのことを学びました。何かわかりますか？

# 長期入院患者の地域移行

突然、精神の障害を持つ人が隣で暮らし始めて、独語聞いたら怖くなるよね

◆65歳となり、要介護認定・要支援認定申請ができる

時期に退院を余儀なくされ戻ってきた人たちが複数続いた。



介護保険制度での認定の仕組みは、主に介護にかかる時間をカウント！  
精神障害の特性において躊躇することや困りごとなど、点数化されない！

障害支援区分の認定申請での調査内容と介護は大きく把握する項目が異なる！

- ◆入院中にしっかりと帰っていく場所に定着できるようきめ細やかな支援が必要。
- ◆特に長期間(20年、30年)入院している人にとって、もめごとが起きても病院が調整してくれる環境にあったけれど、地域に帰ってくると単身世帯ならいきなり孤立・孤独が待ち受ける。
- ◆高齢者の分野では、「地域ケア会議」という会議を開催し、地域の方々を巻き込み、支援する方法を模索するコミュニティ推進会議の場があるため、そうした会議を活用することも有効